

三愛学舎

研究テーマ

- ・様々な障がい特性や多様な教育的ニーズに応えるために、生徒一人一人を共通に理解し、現在および卒業後の生活につながる適切な教育・支援ができるよう、職員の専門性の向上をめざす。
- ・教育の質向上のため、カリキュラムマネジメントを推進する。

1 全体研究

(1) 研究の目的

近年、社会の変化は加速度を増し複雑で予測困難になっているが、変化に受け身ではなく、主体的に関わり、人生を作る力（生きる力）の養成が求められている。また、教職員対象の学校評価の意見に、現代の状況にあった教育課程の編成を望む声が寄せられている。このような状況を受けて、カリキュラムマネジメントを推進し、本校の教育理念、教育目標を実現するために、教育課程を計画的・組織的に編成・実施・評価し、学校の特色を全職員で改めて共通確認しながら、教育の質向上を図る。

(2) 研究内容および方法

①講義型研修

カリキュラムマネジメントについて、「ビジョンの共有」、「PDC Aサイクル」などをテーマに、年6回実施した。

②秋季職員研修

各自が大切にしていることを把握・共有すること、教職員同士の対話・協働により、相互理解、受容を促進し、よいチームワークづくりを作ることをねらいとして実施した。

本校特任教諭より、本校の創立の理念や役割・使命について講義を受け、①本校の特色・強みについて、②大切にしていることについて、をテーマに、小グループに分かれて意見交換を行った。

③高教研講演会

演題：「カリキュラム・マネジメントが光る学校組織づくり」

講師：上越教育大学学校教育学系教授

安藤 知子氏

期日：2022年10月28日(金)

参加者：30名（本校教員）

2 研修会

(1) 新職員研修

本科の「生活」、専攻科の「ゼミ」、本科・専攻科の「作業」を見学し、三愛学舎の授業について知り、自身の授業の参考にした。

新職員が担当する生徒1名について、生徒の状況理解や関わり方等を全教員で検討、助言を行った。

(2) 2年目職員研修

授業力向上をねらい、研究授業と他職員の授業見学を行った。

外部研修に参加し、学びの機会とした。

(3) 講演会

演題：「教育とは？学校とは？教師とは？」

講師：学校法人スコーレ副理事長

相澤 徹氏

期日：11月4日(金)

(4) 奥中山学園との合同研修

障害児入所施設奥中山学園の職員と合同で実施した。

テーマ：不登校、ひきこもり傾向のある生徒への対応と考え方について～学校・学園が一体となって取り組むために～

内容：阿部直樹氏（そらをみた会代表）より「高校生の不登校、ひきこもりについて」をテーマに講演を聴き、小グループに分かれて意見交換を行った。

期日：12月28日(水)

3 外部研修

今年度もオンライン研修が主流だったが、昨年度よりも集合型の研修が増えた。

研修参加職員は研修報告書を作成し、職員間で回覧した。